

4. 歳出総額と特別区税・特別区交付金収入額の推移

歳出総額と特別区税・特別区交付金収入の差は、歳出総額が前年度に比べて約32億1千万円の減になった一方、特別区税・特別区交付金が約38億1千万円の減となったため、約6億円拡大した。

歳出総額と特別区税・特別区交付金収入額との差は、平成13年度から19年度にかけては縮小が続いていたが、平成20年度から21年度にかけては、差は拡大した。

平成22年度は、歳出総額が定額給付金の終了などによる補助費等の減や投資的経費の減などにより、前年度と比べて約32億1千万円の減となったものの、特別区税・特別区交付金も約38億1千万円の減となったため、その差はさらに約6億円拡大し、約427億5千万円となった。

単位：百万円、%

区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
歳出総額（A）	84,244	81,771	80,244	79,576	80,926	84,108	85,227	89,805	90,379	87,171
対前年度比較	△ 1,566	△ 2,473	△ 1,527	△ 668	1,350	3,182	1,119	4,578	574	△ 3,208
（A）の伸び率	△ 1.8	△ 2.9	△ 1.9	△ 0.8	1.7	3.9	1.3	5.4	0.6	△ 3.5
特別区税・特別区交付金（B）	44,925	43,177	42,297	42,272	43,911	48,742	50,938	53,056	48,231	44,424
対前年度比較	747	△ 1,748	△ 880	△ 25	1,639	4,831	2,196	2,118	△ 4,825	△ 3,807
（B）の伸び率	1.7	△ 3.9	△ 2.0	△ 0.1	3.9	11.0	4.5	4.2	△ 9.1	△ 7.9
（A）－（B）	39,319	38,594	37,947	37,304	37,015	35,366	34,289	36,749	42,148	42,747
対前年度比較	△ 2,313	△ 725	△ 647	△ 643	△ 289	△ 1,649	△ 1,077	2,460	5,399	599
一般財源（C）	51,449	48,493	47,902	48,683	50,502	55,454	56,266	57,849	52,927	49,100
（C）の伸び率	2.0	△ 5.7	△ 1.2	1.6	3.7	9.8	1.5	2.8	△ 8.5	△ 7.2
（A）－（C）	32,795	33,278	32,342	30,893	30,424	28,654	28,961	31,956	37,452	38,071

※ 一般財源：特別区税・地方譲与税・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・地方消費税交付金・自動車取得税交付金・地方特例交付金・特別区交付金・交通安全対策特別交付金

歳出総額と特別区税・特別区交付金収入額の推移

